

# 理研シンポジウム2013

## 明るい未来の光熱エネルギー

日時：2013年1月16日(水) 13:00~17:20

場所：理化学研究所和光キャンパス 研究交流棟3F

**趣旨：**現在、我々を取り巻く環境において、自然エネルギー、未利用エネルギーの活用が強く求められているが、一般に自然界にあるエネルギーには不安定な要素が多い。その一方で、電力の安定的な供給は強く求められ、技術革新が必要と考える。太陽光を考えた場合には、ソーラセルなど直接的に光電変換する方法はエネルギー変換効率が高く量産にも適しているが、大量の蓄電に課題が残る。また、間接的に変換する方法を考えた場合、太陽光を熱エネルギーに変換して蓄熱することは比較的容易であり、蓄熱したエネルギーは安定した電力として供給できる可能性が高い。そこで本シンポジウムでは、このような背景において、太陽光をフレネル・レンズにより朝日から夕陽まで回収する光熱エネルギー回収システムと、そのエネルギーを電力に変換するシステム「ロータリー熱エンジン」の最新技術の講演並びに技術課題に関する議論を行う。

- 12:30 - 受付開始
- 13:00 - 13:05 開会の言葉  
大森 整 (光熱エネルギー電力化チーム 副チームリーダー)
- 13:05 - 13:20 趣旨説明  
東 謙治 (光熱エネルギー電力化チーム チームリーダー)
- 13:20 - 14:10 講演1 「光熱エネルギーの電力化」  
東 謙治 (光熱エネルギー電力化チーム チームリーダー)
- 14:10 - 15:00 講演2 「太陽熱発電に関する特許動向」  
「研究者に知ってもらいたい特許に関する事項」  
伊神 広行 (アイテック国際特許事務所 代表 弁理士)
- 15:00 - 15:20 Coffee Break
- 15:20 - 16:10 講演3 「ロータリーヒートエンジンの作動原理と内部流動」  
姫野 武洋 (東京大学航空宇宙工学科 渡辺・姫野研究室 准教授)
- 16:10 - 17:00 講演4 「光熱エネルギー収集レンズ開発について」  
大森 整 (大森素形材工学研究室 主任研究員)
- 17:00 - 17:15 シンポジウム総括

【参加申込】お名前、ご所属、懇親会参加の有無 (3,000円、学生1,500円) を1/14(月)17時までにメールで [info@reeg.jp](mailto:info@reeg.jp) までご連絡ください。(当日参加も受け付けいたします。)